

釧路南ロータリークラブ会報

第43回 例会報告 2023.5.26 通算1930回

・点 鐘 菊地会長

・ロータリーソング

「それでこそロータリー」



ソングリーダー 福井 克美会員



長江 勉会員



菊地会長

・入会記念祝

安藤 整治会員 H2. 6. 1 (33年目)

・結婚祝

長江 勉会員

・誕生祝

森江 洋之会員 S35. 5. 26 (61歳)

長江 勉会員 S26. 6. 1 (72歳)

菊地 祐司会員 S52. 5. 22 (46歳)



・会長挨拶



みなさんこんにちは。

先週は花見会疲れ様でした。親睦委員長ありがとうございました。私に関しましては土曜日花見で焼肉、日曜日ぎゅう太で焼肉、月曜日安全大会で焼肉三日間連続で焼肉三昧でした。

丁度 22 日誕生日ということもあり一緒にお祝いかねてということで急にハッピーバースデーが流れ、事務員さんが箱を持ってきました。

そして、箱の中を開けるとケーキらしきものを運んできましたが、少しいびつな形状だったのもしかして手作り？はい！ん？なんか艶がおかしいと思ったら、皆さん知っているか分かりませんが仕事上資材として使う外壁と外壁の間や窓の周りにゴム状の目地材がついているのですがなんとそのコーキングで作ったゴム製のケーキだったのです。

本物そっくりにデコレーションしてくれ食べれませんが最高のケーキでした。

溶けもしないし腐りもしないので半永久ですね。

色々してくれる大事な社員に感謝です。

・幹事報告



* ハイライトよねやま 278 号が届いております。

・委員会報告

親睦委員会

・本日のニコニコ献金

- | | |
|---------|-------------|
| 安藤 整治会員 | 入会記念祝として |
| 森江 洋之会員 | 誕生日祝として |
| 長江 勉会員 | 誕生日祝・結婚祝として |
| 菊地 祐司会員 | 誕生日祝として |

・次年度佐藤幹事



クラブ協議会の説明

・本日のプログラム

「IMを終えて」

担当 会長・幹事

◆福井会員



IMが白糠RCと音別RCが一体となって取り組み、成功裏に終わられたことに感謝を申し上げます。

長かったコロナ感染症が収束に向かっているタイミングで良かったです。

白糠町の棚野孝夫町長の講演を聞いた感想ですが、地域資源（冷涼気候、太陽光、木質バイオマス発電、水産資源、農作物、乳製品）を有効活用して、一次産業に連携した取り組みでまちづくりを進め、子育てで支援などで人口減少問題にも取り組み、白糠町は子育て日本一と謳っています。ふるさと納税の話では、納税額を箱物には使わず将来に向けて子育て支援などに使われる話を聞いて感銘を受けました。

ふるさと納税全国ランキングは、白糠町が四位になっています。一位が紋別市で、152億9千万円、二位は宮崎県の都城市146億1千万円、三位は根室市で146億円、四位に白糠町で125億2千万円です。釧路市は160位で11億7千万円。前年度より1億2千万円増となりましたが、ランキングでは九ランクダウンしたので、もう少し力を入れて欲しいものです。

白糠町のおすすめランキングは、エンペラーサーモン、いくら醤油漬、ホタテです。ホタテはオホーツク産のものですが、これから白糠で養殖を始めるようです。私も毎年、白糠町のふるさと納税を利用してありますが、毎年美味しくいただいています。今回の話を聞いてますますこれからも応援したくなりました。

懇親会料理には食べきれないほどの料理が出て、しかも地場産の豊富な食材で、地元のお店の方やボランティアの方が作られた料理にはどれを食べてもおいしく満足しました。

◆長江会員



◆長倉会員



◆菊地会長



◆佐藤潤幹事

今回私はインターシティミーティングの感想と言うよりは、参加した事によってあらためて気づいた事をお話しさせていただきたいなと思っております。

私ロータリーは4年前に入会をいたしまして、実は今回 IM に参加するのは初めてです。と申しますのも、入会年度より新型コロナウイルスの影響で IM 自体が開催されませんでした。

昨年長倉パストガバナー補佐の時に当クラブが主催開催でしたのでチャンスかなと思いましたがこちらもなくなり、IMに参加するタイミングがありませんでした。

では今回初めて参加して何を感じたかと言いますと、やはりこのような会に参加してこそロータリーの意義や本質があるのではないかと言うところがあります。

ロータリーは1年間に地区協議会、地区大会、そしてインターシティミーティングと他のクラブの会員と交流する機会がパークゴルフなどの事業を除きますと年に3回ほどあります。

もちろん南ロータリークラブでの毎週の活動、これも非常に大事なことだと思っておりますし可能な限り参加すると言う事は大事だと思っております。しかしながら、やはりこの他クラブとの交流の場に参加することによる人との繋がりというものはやはり大きな部分を占めているのではないかなと思っております。

もちろん交流があったからといって、急に距離感が縮まったり、仲良くなったり、仕事に繋がったり…と言う事はありませんが、それでも「人脈は財産」という言葉があるように今後の人生において今は見えたものが無くても今後何らかのプラスになっていく可能性はあると思っておりますし、自分の会社を代表して背負っている立場上、そのような関係性は大事だと思っております。そういったこともやはり南ロータリークラブと言う枠にとどまらずに、このような他クラブとの交流の場に積極的に参加する事で培われいくと感じております。

最後になりますが、もちろん今後も新入会員が入ってくるかと思っております。もしその時に何かお伝えできる事があるとすれば、自分のクラブも勿論大事だけでも、このようなクラブとの交流行事と言うものに積極的に参加することによりましてロータリーの本質というものが見えてくるので、無理をしても参加したほうがいいです。よって言うことをお伝えしたいなと思ひまして、私の IM での発表とさせていただきます。ありがとうございます。

◆木内会員

4年ぶりの開催で間に合わないほかクラブの会員とお話ができ嬉しく思っております。私もそうですが、

みんなも年をとったなと感じました。講演で白糠町のお話でしたがふるさと納税のお話を中心にしておりましたが釧路市と人口の差を考えると町の特産物を上手に活用していると思います。釧路市も海産物がない場所ではないので工夫、発想が足りないかなと思っております。簡単ではありますが IM の感想の発表とさせていただきます。ありがとうございました。

◆佐久間会員

2022-2023 年度の Intercity Meeting の開催にあたり、コロナ禍の中での IM 自体の中止や私事での欠席もあり 久しい参加となりました。今回の開催では規制も緩和されておりましたので第7分区のロータリアンの皆様とも情報の共有や親睦・交流を深めることができましたことに、まずはホストクラブでもあります白糠ロータリークラブ・音別ロータリークラブの会員皆様には大変感謝を申し上げたいと思っておりました。セレモニーでは R12500 地区ガバナー久木ガバナーの代理でご出席いただきました川村寿裕地区幹事からの挨拶をいただき、第7分区ガバナー 美馬 俊哉ガバナー補佐様の挨拶で始まりました。メインプログラムでは、白町繁栄の礎を築いていただいている棚野町長の特別公演「まちは子や孫への贈り物」をご講演いただきました。私の中では今の白糠の一角でもあります、ふるさと納税のお話や新たなまちづくり(教育)については大変興味あるお話になりました。第2部では RI2500 地区船井修 パストガバナーの基調講演「未来を創る主役はロータリアン」をご講演をいただき、今後の、この先の釧路を見据えて釧路ブランドの向上や新ク

ラブ創設へあらためて考えられるものとなりました。閉会セレモニーでは次期第7分区佐渡 正幸ガバナー補佐の挨拶、次期 IM 開催ホストクラブの中島谷会長の挨拶をもちまして閉会となりました。懇親会では、子供たちのかわかつこいダンスや釧路太平洋太鼓保存会による迫力ある太鼓の演舞に魅了されました。食の方でも白糠ブランドの様々な食材をふんだんに使った素晴らしい料理をいただきました。今回の Intercity Meeting を終えて、いつか来るであろう開催の時にこの感謝の気持ちを忘れずお返しができる魅了ある IM を創り開催したいと思っておりました。



・次回のプログラム

6月2日(金)

「クラブ協議会」夜間例会

会場 釧路プリンスホテル 18:30～

担当：会長・幹事

・点 鐘 菊地会長

今週の会報担当：工藤ゆかり会員